

2022年7月11日（月）
100万羽おりづるプロジェクト

誰の心にもある、「やさしさ」や「思いやり」を行動に移せる園児・児童・生徒の育成を行っているのが、青少年赤十字です。

この「100万羽おりづるプロジェクト」は、青少年赤十字創設100周年を記念して行われ、園児・児童・生徒のより一層の健康と安全、そして国際理解を深めるとともに、人類社会に対する奉仕の精神を育成することを目的に行います。

世界には、学校に通い、机とイスに座って新しい文具を使って勉強することが困難な子どもたちがいます。世界の実情を知り、私たちと同じように教育が受けられることを祈るため、本校も生徒会が主体となってこのプロジェクトに参加し、願いを込めてクラスに割り当てられた鶴を協力しながら折っています。

作った100万羽の折り鶴は、一部を除いて解体し、解体した折り紙を材料として再生紙ノートとして活用すると聞いています。

平和だけでなく、環境問題についても考える機会になりますね。

